様 式 2

保証書	合格 受験番号	入試コード				番号				

令和　　年　　月　　日

國學院大學 学長 殿

（入学者氏名）　　が入学を許可されましたので、

私は保証人として本人の身上に関することがらの一切をお引き受けいたします。

保証人氏名　　㊞

本人との関係　　

住　所　〒　　―　　　　

電　話　　

極度額　入学金及び在学期間の学費合計額（実習費・諸費を除く）倍額　　（単位：円）

学部	入学金	学費		
		授業料	施設設備費	維持運営費
文学部	240,000	830,000	210,000	10,000
経済学部				
法学部				
神道文化学部				
人間開発学部	240,000	850,000	250,000	10,000
観光まちづくり学部				
専攻科	240,000	830,000	210,000	10,000
別科	145,000	420,000	81,000	10,000

－－

○極度額とは○

平成 29 年に改正され、令和 2 年 4 月 1 日から施行された改正民法では、「保証」に関する見直しが図られました。本学の学則第 68 条では「保証人は、その学生に関する一切の責任を負わなければならない。」と規定しています。このような将来生じるおそれのある不特定の債務を保証する場合には、改正民法において「極度額（＝上限額)」を定めなければならないことになりました。

この極度額は、学費の支払が滞った場合や、在学生が大学に損害を与えた場合（例えば、器物損壊等）に、保証人が負担する必要のある最大限の額を示していますが、通常は、学費やその他の学業等に必要な経費以外については、ご負担いただくことは想定しておりません。